

作家 角野栄子先生ご講演 「本をひらけばたのしい世界！」

三芳町「よみ愛・読書のまち」 特別講演会

11/23 (火・祝)、三芳町「よみ愛・読書のまち」特別講演会 / 町制施行 50 プラス 1 事業として、作家 角野栄子先生の講演会がコピスみよしで開催されました。角野栄子先生は「読書で培われた想像力・創造力・ユーモア精神が、人生を楽しく豊かにしてくれる」と幼少時からの読書の大切さを語りました。



↑著書を取りながら、その本について語る角野栄子先生。



↓役場敷地内の花壇に球根の植付けを行いました。



オランダ大使館から球根の寄贈 チューリップの球根 1,000 個

昨年に続き、オランダ大使館から 1000 個のチューリップが寄贈されました。400 個を町内小中学校に配布し、600 個を役場敷地内に 12/10 (金) に植栽しました。前回と異なる品種の色柄が見られるはずで、2021 年 7 月にトレーニングキャンプを実施したオランダ女子柔道チームの思い出とともに、オランダを身近に感じてください。今年の春も三芳を彩るチューリップをお楽しみに！

↓みふじ幼稚園の子ども達が議場で記念撮影。



日頃の公務に感謝を伝える みふじ幼稚園表敬訪問

11 月 18 日(木)、勤労感謝の日に合わせて、みふじ幼稚園の子どもたちが三芳町役場を訪問。花束を町長に贈り、日頃の業務への感謝の気持ちを伝えました。東京 2020 聖火リレーのトーチを持って登場した町長に子ども達は大喜び。みんなでトーチに触らせてもらいました。その後、子どもたちは 7 階の展望ロビーや議場などを見学。初めて見る役場の内部に目を輝かせていました。



藤久保小学校で児童が パントマイムを鑑賞

文化芸術による 子供育成総合事業

文化庁主催の文化芸術による子供育成総合事業。11/25 (木)、藤久保小学校で、アメリカ仕込みの本格派マイムであらゆる客層を惹きつけるおしゃべりなマイム芸人達、「カンジャマ・マイム」が公演を行いました。出演者の面白おかしい話に合わせて繰り広げられるパントマイムに、会場は子ども達の驚きと笑いに包まれました。



↑学校の先生も急きょステージに登壇し、パントマイムに挑戦しました。

↓屋外ステージで披露された「傾城阿波の鳴門」。



県の和文化イベントで車人形公演 埼玉 WABI SABI 大祭典

11/21 (日)、大宮公園で行われた埼玉 WABI SABI 大祭典において、竹間沢車人形保存会がミニ車人形教室及び「傾城阿波の鳴門」を披露しました。埼玉 WABI SABI 大祭典は、埼玉県和文の魅力を発信するため、盆栽や生け花、お茶、書道、伝統芸能、和装、食などを「見て、感じて、楽しめる」イベントです。多くの観客が車人形の生きているかのような演技に息をのんでいました。

↓受賞の報告のため、町長を訪問した真尾さん。



町の文化財保護に尽力 資料館会計年度職員が自治功労賞

11/24 (水)、「第 50 回埼玉県地方自治功労賞」の授賞式が開かれ、歴史民俗資料館に勤務する真尾節子さんが町村部門を受賞。取材に「身に余る光栄です。」と微笑みました。真尾さんは三芳町に転居した際、自宅近くで行われていた発掘作業を見て 1989 年に調査協力員に応募。その後、破損の激しい古文書の修復作業にも尽力し、約 30 年間で 862 点の古文書修復を行いました。